

印 ハイパワーロック

2023.01
Vol.21

印 ハイパワージョイント

3管種に対応できます

鋼管

JIS G 3452 配管用炭素鋼鋼管
 JIS G 3442 水配管用亜鉛めっき鋼管
 JWWA K 116 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管
 JWWA K 132 水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管

塩ビ管

JIS K 6741 硬質ポリ塩化ビニル管
 JIS K 6742 水道用硬質ポリ塩化ビニル管

ポリ管

JIS K 6762 水道用ポリエチレン二層管（1種）
 （※ハイパワージョイントには使用できません）



・（公社）日本水道協会品質認証センター認証登録品
 （アイテムについては、ご確認ください。）

印 ハイパワーロック

印 ハイパワージョイント



目次

特長	2
流体温度	2
流体と最高使用圧力	2
耐熱パッキン	2
製作範囲	3
(公社)日本水道協会 品質認証センター認証登録品	3
別売部品	3
ハイパワーロック	4
ハイパワージョイント	5
施工手順	6~7
品種・寸法	8~11
注意・禁止	12

特長

接続が簡単

メカニカル継手ですので、管を切断し、ナットを締めることで容易に接続が可能です。

強固な接続と伸縮性のある接続

ハイパワーロックは、ロックリングの刃が管に食い込んで、強固な接続を行います。

ハイパワージョイントは、ロックリングが無くゴムパッキンが管外面におし当てられる構造のため、多少の伸縮に対応できる接続になります。(抜け止めは別途必要です)

3管種に対応

ハイパワーロックは、鋼管・塩ビ管及びポリ管の3管種に対応でき、異種管接続も可能です。ただし、塩ビ管の呼び(A) 25、30は、塩ビ管用パッキンセットに交換が必要です。

流体温度

使用温度は、-10℃~60℃(エポキシ樹脂コーティング継手の場合0℃~40℃)です。

硬質ポリ塩化ビニル管及び水道用硬質ポリ塩化ビニル管・水道用ポリエチレン二層管(1種)は、40℃以下でご使用ください。

40℃を超えてのご使用は、硬質ポリ塩化ビニル管及び水道用硬質ポリ塩化ビニル管・水道用ポリエチレン二層管(1種)の高温での強度低下により、管の抜け出しや漏れの原因となりますので避けてください。60℃を超えてのご使用には、パッキンを別売の耐熱用に交換してご使用ください。

流体と最高使用圧力

流体	最高使用圧力 MPa
水、油 ^(注1)	1.0以下 ^(注3)
空気	1.0未満
都市ガス、LPG ^(注2)	0.3未満

(注1) 油とは灯油、重油、潤滑油、作動油等で、添加剤入り作動油には使用できません。法令(危険物等)が適用される配管の場合は、事前に関係所轄に使用の可否を確認してください。

(注2) 都市ガス、LPGに使用できるのは、ハイパワーロックで、鋼管との接続となります。

(注3) 水道用ポリエチレン二層管(1種)の最高使用圧力は0.75 MPa以下

耐熱パッキン("タイネツ"の黄色文字の印字あり)

一般用の溶融亜鉛めっき仕様の継手と鋼管接続の場合に限り、パッキンを耐熱用パッキンに交換することにより最高使用温度を80℃にすることができます。80℃を超えてのご使用は、パッキンが劣化し、漏れの原因となることがありますので避けてください。

品名: HPTPAKIN、材質: HNBR、最高使用温度: 80℃
飲料用途には使用できません。

鋼管 塩ビ管 ポリ管 は、下記管種を意味します。

鋼管	JIS G 3452 配管用炭素鋼鋼管
	JIS G 3442 水配管用亜鉛めっき鋼管
	JWWA K 116 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管
	JWWA K 132 水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管
塩ビ管	JIS K 6741 硬質ポリ塩化ビニル管
	JIS K 6742 水道用硬質ポリ塩化ビニル管
ポリ管	JIS K 6762 水道用ポリエチレン二層管(1種)

製作範囲

継手呼び (A)	管の呼び (A)	鋼管		管の呼び (A)	硬質ポリ塩化ビニル管 水道用硬質ポリ塩化ビニル管		管の呼び (A)	水道用ポリエチレン 二層管(1種)
		ハイパワーロック	ハイパワージョイント		ハイパワーロック	ハイパワージョイント		
15	15	●	●	16	●	●	13	●
20	20	●	●	20	●	●	20	●
25	25	●	●	25 ^(*1)	●	●	25	●
32	32	●	●	30 ^(*1)	●	●	30 ^(*2)	●
40	40	●	●	40	●	●	40 ^(*2)	●
50	50	●	●	50	●	●	50 ^(*2)	●
65	65	●	●					
80	80	●	●					

(*1)呼び(A) 25、30については、下表の別売部品の塩ビ管用パッキンセットをご使用ください。

(*2)呼び(A) 30、40、50に使用する場合は、下表の別売部品水道用ポリエチレン二層管(1種)用インコアが必要です。

呼び (A)	ソケット	ロングソケット	エルボ	45°エルボ ※	チー	ねじ付品			ねじ付品の ねじの呼び
						おねじソケット	めねじソケット	めねじチー	
15	●	●	●	—	●	●	●	●	1/2
20	●	●	●	—	●	●	●	●	3/4
25	●	●	●	—	●	●	●	●	1
32	●	●	●	—	●	●	●	●	1 1/4
40	●	●	●	●	●	●	●	●	1 1/2
50	●	●	●	●	●	●	●	●	2
65	●	—	●	—	—	●	—	●	2 1/2
80	●	—	●	—	—	●	—	●	3

呼び(A)	径違いめねじチー	ねじの呼び	呼び(A)	径違いめねじチー	ねじの呼び	呼び(A)	径違いめねじチー	ねじの呼び
20×15	●	1/2	40×15	●	1/2	50×25	●	1
25×15	●	1/2	40×20	●	3/4	50×32	●	1 1/4
25×20	●	3/4	40×25	●	1	50×40	●	1 1/2
32×15	●	1/2	40×32	●	1 1/4	65×50	●	2
32×20	●	3/4	50×15	●	1/2	80×50	●	2
32×25	●	1	50×20	●	3/4			

(公社)日本水道協会品質認証センター認証登録品

- 表面処理:エポキシ樹脂(溶融亜鉛めっき品は認証登録外です)
- 呼び径()内は日本水道協会の呼び径
 - ① 鋼管用 (KHP, SLHP) : 15 (13)、20、25、32 (30)、40、50、65、80 (75)
 - ② 硬質ポリ塩化ビニル管及び水道用硬質ポリ塩化ビニル管用 (KHP, SLHP) : 20、25、32 (30)、40、50
(注) 呼び25、30は別売の塩ビ管用パッキンセット使用。
 - ③ 水道用ポリエチレン二層管(1種)用 (SLHP) : 15 (13)、20、25、32 (30)、40、50

別売部品

塩ビ管呼び(A)25、30用パッキンセット

硬質ポリ塩化ビニル管及び水道用硬質ポリ塩化ビニル管呼び25、30は外径が同サイズの鋼管、水道用ポリエチレン二層管(1種)と大幅に(2mm以上)異なるため、専用のパッキンセットと交換してご使用ください。

管の呼び(A)	品番	セット内容	
25	VLHP-PAC 25	ナット、パッキン、カラー	ハイパワーロック用
30	VLHP-PAC 32	ロックリング各1個	
25	VHP-PAC 25	ナット、パッキン、カラー	ハイパワー ジョイント用
30	VHP-PAC 32	各1個	

水道用ポリエチレン二層管(1種)用インコア

管の呼び(A)	品番
30	SLHP 30-KOA
40	SLHP 40-KOA
50	SLHP 50-KOA

- 耐熱パッキン(一般用の溶融亜鉛めっき継手と鋼管接続用)
耐熱パッキンをお求めの際は、品名HPTPAKINの後にサイズをつけてご注文ください。

品名	呼び(A)
HPTPAKIN	15、20、25、32、40、50、65、80

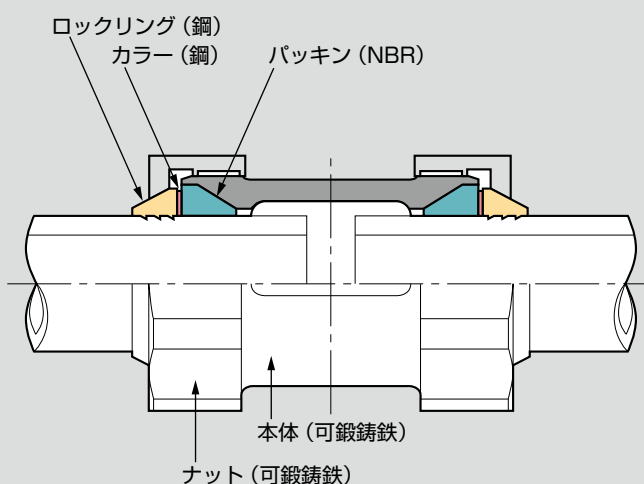
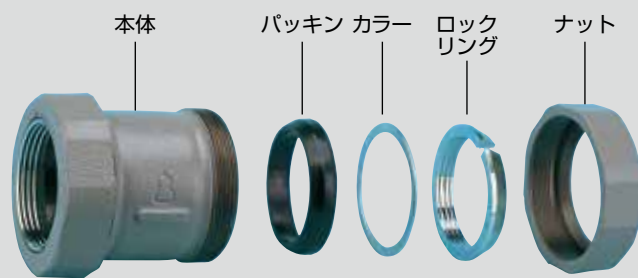
ハイパワーロック [SLHP]

鋼管

塩ビ管

ポリ管

管種は下記適用管種をご参照ください。



本体・ナットの 表面処理	水用：エポキシ樹脂 一般用：溶融亜鉛めっき
-----------------	--------------------------

用途

適用管種

管種	規格	適用管種
鋼管	JIS G 3452	配管用炭素鋼鋼管
	JIS G 3442	水配管用亜鉛めっき鋼管
	JWWA K 116	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (VA、VB)
	JWWA K 132	水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管 (PA、PB)
塩ビ管	JIS K 6741	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) ※1 呼び 25、30はパッキンセットの交換が必要です。 ※2 呼び 13、65、80には使用できません。
	JIS K 6742	水道用硬質ポリ塩化ビニル管 (水道用VP、HVP) ※1 呼び 25、30はパッキンセットの交換が必要です。 ※2 呼び 13、65、80には使用できません。
ポリ管	JIS K 6762	水道用ポリエチレン二層管 (1種) ※1 呼び 30、40、50はインコアが必要です。 ※2 呼び 65、80には使用できません。

最高使用圧力

流体	最高使用圧力 MPa
水、油 (注1)	1.0以下 (注3)
空気	1.0未満
都市ガス、LPG (注2)	0.3未満

(注1) 油とは灯油、重油、潤滑油、作動油等で、添加剤入り作動油には使用できません。法令(危険物等)が適用される配管の場合は、事前に関係所轄に使用の可否を確認してください。

(注2) 都市ガス、LPGに使用できるのは、鋼管との接続

(注3) 水道用ポリエチレン二層管 (1種) の最高使用圧力は0.75 MPa以下

流体温度

使用温度は、 -10°C ~ 60°C (水の場合 0°C ~ 40°C) です。 60°C を超えてのご使用は、パッキンを耐熱用に交換してご使用ください。凍結させますと本体破壊及び管の抜けにつながります。

水道用ポリエチレン二層管 (1種) は埋設配管にご使用ください。

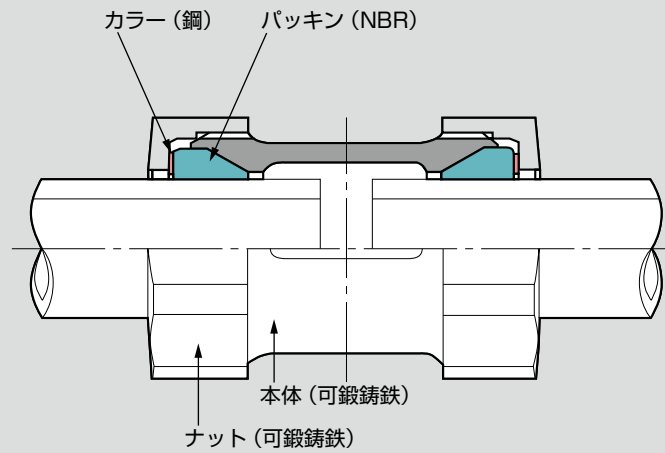
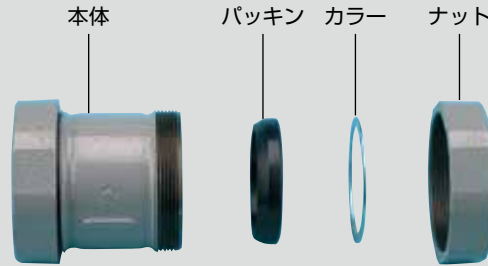
露出配管では温度変化などで管径が縮径し、漏れの原因となりますので使用しないでください。継手は配管に応じた防食処理を施してください。

ハイパワージョイント [KHP]

鋼管

塩ビ管

管種は下記適用管種をご参照ください。



本体・ナットの 表面処理	水用：エポキシ樹脂 一般用：溶融亜鉛めっき
-----------------	--------------------------

鋼管用の呼び10Aの表面処理は、溶融亜鉛めっきのみとなります。

用途

適用管種

鋼管	JIS G 3452	配管用炭素鋼鋼管
	JIS G 3442	水配管用亜鉛めっき鋼管
	JWWA K 116	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (VA、VB)
	JWWA K 132	水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管 (PA、PB)
塩ビ管	JIS K 6741	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) ※1 呼び25、30はパッキンセットの交換が必要です。 ※2 呼び65、80には使用できません。
	JIS K 6742	水道用硬質ポリ塩化ビニル管質 (水道用VP、HVP) ※1 呼び25、30はパッキンセットの交換が必要です。 ※2 呼び65、80には使用できません。

最高使用圧力

流体	最高使用圧力 MPa
水、油 (注)	1.0以下
空気	1.0未満

(注) 油とは灯油、重油、潤滑油、作動油等で、添加剤入り作動油には使用できません。法令(危険物等)が適用される配管の場合は、事前に関係所轄に使用の可否を確認してください。

ハイパワージョイントは、パイプが抜けないように固定して使用した場合に、上記の最高使用圧力になります。

流体温度

使用温度は、 -10°C ~ 60°C (水の場合 0°C ~ 40°C) です。 60°C を超えてのご使用は、パッキンを耐熱用に交換してご使用ください。凍結させますと本体破壊及び管の抜けにつながります。

施工手順

漏れなく安全にご使用いただくために次の各項目を守ってください。

1 管の切断

管種に適した切断方法で管軸に直角に管を切断してください。



注意 切断の際に生じた管端のバリ・カエリなどはリーマやヤスリなどで除去してください。漏れの原因になります。

2 管端部の確認

- 管のパッキン当たり面に変形、傷がないことを確認し、土砂や油分などを布で拭き取ってください。
- 既設管の場合は、腐食・損傷のひどい所を避け、汚れ等をワイヤブラシなどできれいに除去してください。



注意 管端面の変形、傷、土砂、油分、腐食等は、漏れの原因になります。

3 部品の装着

- ナット、ロックリング(ハイパワーロックのみ)、カラー及びパッキンの順で管に組み込んでください。
- ロックリングとパッキンは方向を間違えないように、各頁の製品写真及び製品図のように組み合わせてください。
- ロックリングは、多少縮径していますので、少し広げながら管に挿入してください。

4 部品の再使用禁止



禁止 一度使用したパッキン・カラー・ロックリングは再使用しないでください。漏れの原因になります。本体、ナットについては、シール面やねじ部に傷やさびがある場合、再使用しないでください。漏れの原因になります。

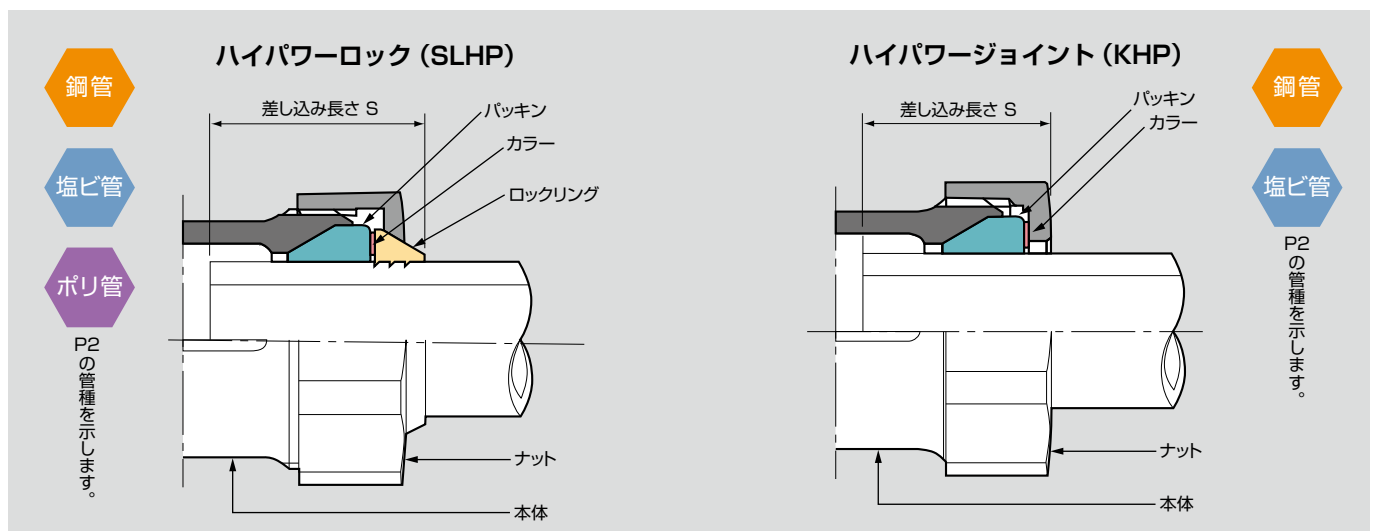
5 管の差し込み長さ

- 管の差し込み長さは、右表の差し込み長さを必ず守ってください。差し込み長さSの管外面にマジックなどで標線を記入し、ナット締付け後、その標線がナット端面直近に見えることを確認してください。
- 管の突当て施工はしないでください。



禁止 管端同士を突当てたり管端を継手内部の突当たり部に突当てた状態(管の突当て施工)でナットを締付けると、ロックリングが管に食込み管が奥へ移動しないため、更にナットを強く締付けてもナットの回転(パッキンの締付け)が不十分となり漏れの原因となります。

呼び (A)	差し込み長さ S (mm)
15	34
20	
25	40
32	
40	47
50	
65	53
80	58



6 ナットの締付け

- ナットの締付けは下表の標準締付けトルクを目安に、各品種によって下表に示す位置まで締付けてください。
- ナットの締付けには2丁のレンチを用い、一方はナットを締め、一方は本体を固定しながら行ってください。

注意 ナットの締付け不足は、管の抜け出しや漏れの原因となります。

- 管の抜け出しや漏れで再締付けする際は、管端を50mm程度切断し、必ず新しい管端部に施工してください。

注意 管外表面にロックリングによる傷や縦傷がないか確認してください。管の傷は抜け出しや漏れの原因となります。

- 施工後に気密試験を行う場合、ナットの締付け不足や配管固定不良により、管が飛び出す場合があります。気密試験を行う際は、圧力をかけた後、すぐに配管に近づかず、事前に水圧試験を実施し管の抜け出しがないことを確認し、気密試験を行ってください。

ハイパワーロック

〔鋼管・塩ビ管共通〕

呼び (A)	SLHP	
	標準締付けトルク N・m	ナット締付け後の本体の余ねじ山数
15	60	0.5山以下
20	80	
25	100	
32	120	
40	140	
50	160	1.0山以下
65	200	1.5山以下
80	260	

*呼び (A) 65と80は、鋼管用のみです。

ハイパワーロック

〔ポリ管〕

呼び (A)	SLHP	
	標準締付けトルク N・m	本体のねじがナットで隠れてからの締付け回転数 (回) *
15	60	1~1.5回転
20	80	
25	100	
32	120	
40	140	
50	160	

*ナットを締付けて本体のねじがナットで隠れてから、さらに上表の回転数を締付けてください。

ハイパワージョイント

〔鋼管・塩ビ管共通〕

呼び (A)	KHP	
	標準締付けトルク N・m	ナット締付け後の本体の余ねじ山数
15	40	0山以下 本体のねじがナットで隠れるまで締めてください。
20	50	
25	60	
32	80	
40	90	
50	120	
65	150	
80	180	

*呼び (A) 65と80は、鋼管用のみです。

テーパロックリングの追込み

■ 鋼管及びポリ管について

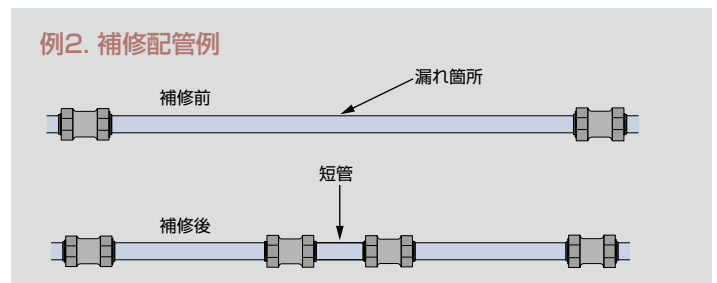
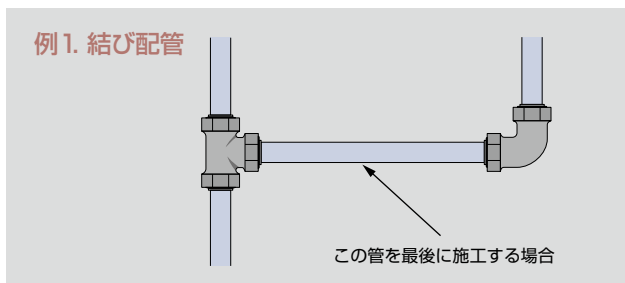
管が固定されている配管工事で最後に締付ける箇所

例1. 結び配管や、例2. 補修配管列については、ロックリングの追込みを行ってください。ナットを軽く締付けてから、ドライバーの先端などでロックリングの端をたたいてロックリングを追込んだ後、ナットを上表のハイパワーロック(鋼管・塩ビ管)に示すナット締付け後の本体の余ねじ山数となるように本締めしてください。この様な作業ができない時は、最後に締付ける箇所にハイパワージョイント(KHP)をご使用ください。ただし、ハイパワージョイント(KHP)は施工後に引き抜け阻止力が必要となる箇所では使用しないでください。

■ 塩ビ管について

管が固定されている配管工事では最後に締付ける箇所

例1. 結び配管や、例2. 補修配管列ではロックリングの追込みができませんので、最後に締付ける箇所についてはハイパワージョイント(KHP、ただし呼び25、30は別売りの塩ビ管用パッキンセットに交換)をご使用ください。ただし、ハイパワージョイント(KHP)及び別売りの塩ビ管用パッキンセット(VHP-PAC)を使用した場合は、施工後に引き抜け阻止力が必要となる箇所では使用しないでください。



7 配管の吊り及び支持

配管の吊り及び支持は、国土交通省の「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)」に従ってください。

8 防食被覆

埋設配管の場合は、継手外面に防食被覆を施してください。

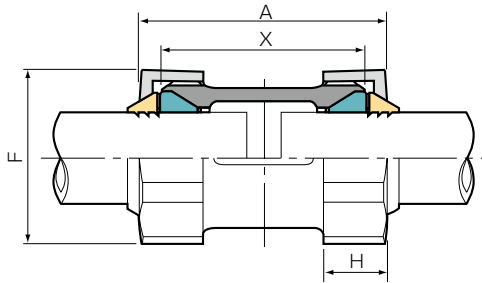
II 品種・寸法

●塩ビ管とは硬質ポリ塩化ビニル管及び水道用硬質ポリ塩化ビニル管を示します。●ポリ管とは水道用ポリエチレン二層管（1種）を示します。

ソケット

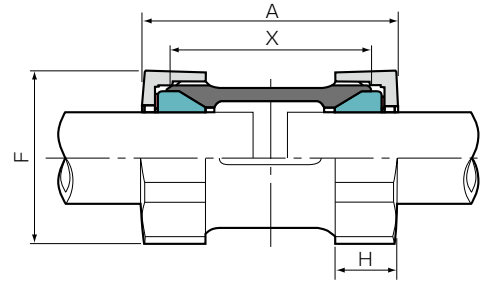
ハイパワーロック(鋼管・塩ビ管・ポリ管用)

SLHPS



ハイパワージョイント(鋼管・塩ビ管用)

KHPS



単位：mm

呼び (A)	ナット		X	端面～端面間寸法	
	二面幅 F	高さ H		A	
				ハイパワーロック	ハイパワージョイント
15	44	19	60	77	72
20	51	19	60	77	72
25	59	21	70	91	86
32	67	21	70	91	86
40	76	24	80	101	96
50	89	24	80	101	97
65	110	26	90	115	109
80	126	27	100	125	119

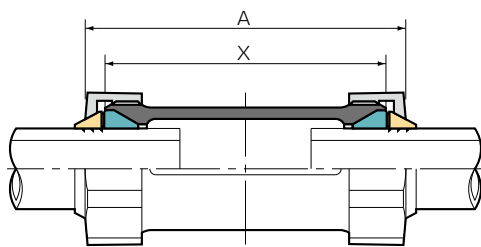
呼び(A)65と80は、鋼管用のみです。

※記載の寸法(H, X, A)は参考寸法です。

ロングソケット

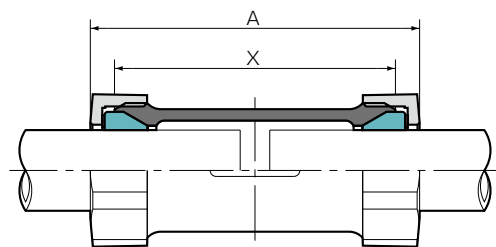
ハイパワーロック(鋼管・塩ビ管・ポリ管用)

SLHP3S



ハイパワージョイント(鋼管・塩ビ管用)

KHP3S



単位：mm

呼び (A)	X	端面～端面間寸法	
		A	
		ハイパワーロック	ハイパワージョイント
15	87.5	105	99.5
20	94	111	106
25	100	121	116
32	106	127	122
40	112.5	134	128.5
50	119	140	136

ナット寸法はソケットと共通です。

※記載の寸法は参考寸法です。

エルボ

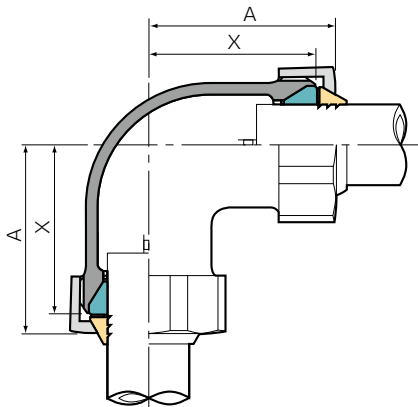
ハイパワーロック (鋼管・塩ビ管・ポリ管用)

SLHPL

鋼管

塩ビ管

ポリ管

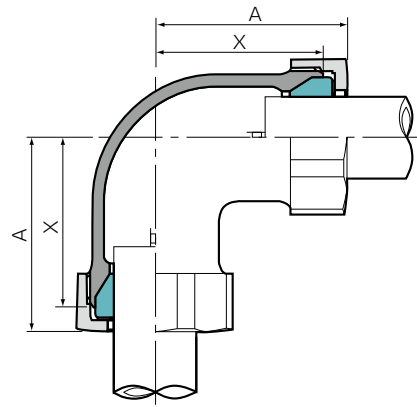


ハイパワージョイント (鋼管・塩ビ管用)

KHPL

鋼管

塩ビ管



単位：mm

呼び (A)	端面～中心間寸法		
	X	A	
		ハイパワーロック	ハイパワージョイント
15	50	58.5	56
20	55	63.5	61
25	60	70.5	68
32	65	75.5	73
40	70	80.5	78
50	75	85.5	83.5
65	85	97.5	94.5
80	95	107.5	104.5

ナット寸法はソケットと共通です。呼び(A)65と80は、鋼管用のみです。
※記載の寸法は参考寸法です。

45° エルボ

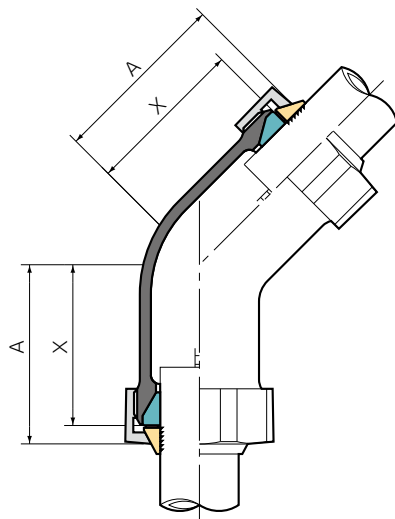
ハイパワーロック (鋼管・塩ビ管・ポリ管用)

SLHPL45

鋼管

塩ビ管

ポリ管



単位：mm

呼び (A)	端面～中心間寸法	
	X	A
		ハイパワーロック
40	55	65.5
50	60	70.5

ナット寸法はソケットと共通です。
※記載の寸法は参考寸法です。

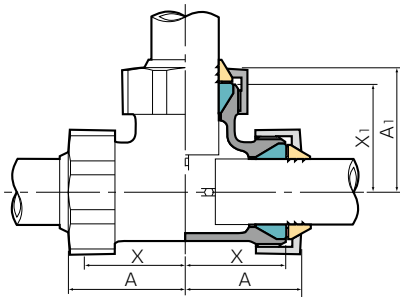
II 品種・寸法

●略号の後の()は製作呼び範囲を示します。●塩ビ管とは硬質ポリ塩化ビニル管及び水道用硬質ポリ塩化ビニル管を示します。●ポリ管とは水道用ポリエチレン二層管(1種)を示します。

チー

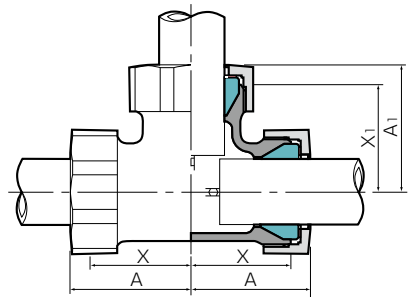
ハイパワーロック(鋼管・塩ビ管・ポリ管用)

SLHPT



ハイパワージョイント(鋼管・塩ビ管用)

KHPT



単位: mm

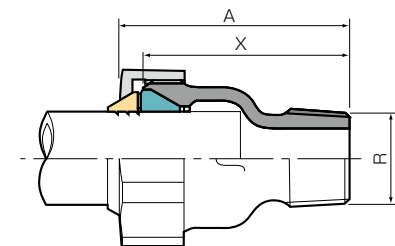
呼び (A)	端面～中心間寸法					
	X	A		X ₁	A ₁	
		ハイパワーロック	ハイパワージョイント		ハイパワーロック	ハイパワージョイント
15	36	46	42	41	49.5	47
20	41	51	47	44	52.5	50
25	46	57	54	50	60.5	58
32	53	64	61	57	67.5	65
40	59	71.5	67	63	73.5	71
50	67	80	75.5	71	81.5	79.5

ナット寸法はソケットと共通です。
※記載の寸法は参考寸法です。

おねじソケット

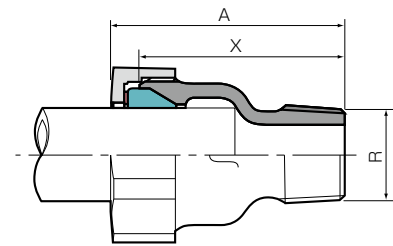
ハイパワーロック(鋼管・塩ビ管・ポリ管用)

SLHPMS



ハイパワージョイント(鋼管・塩ビ管用)

KHPMS



単位: mm

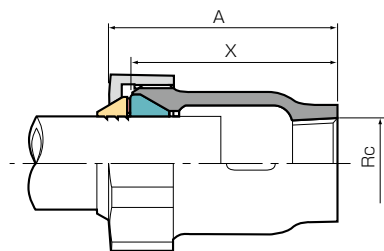
呼び (A)	管用ねじ R	端面～端面間寸法				呼び (A)	管用ねじ R	端面～端面間寸法			
		X	A		X			A			
			ハイパワーロック	ハイパワージョイント				ハイパワーロック	ハイパワージョイント		
15	1/2	60	68.5	66	40	1 1/2	80	90.5	88		
20	3/4	60	68.5	66	50	2	85	95.5	93.5		
25	1	70	80.5	78	65	2 1/2	95	107.5	104.5		
32	1 1/4	80	90.5	88	80	3	105	117.5	114.5		

ナット寸法はソケットと共通です。呼び(A)65と80は、鋼管用のみです。
※記載の寸法(X, A)は参考寸法です。

めねじソケット

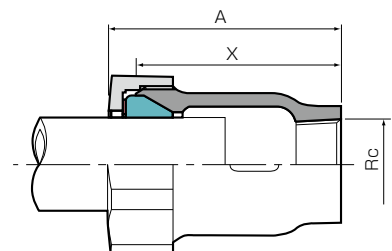
ハイパワーロック(鋼管・塩ビ管・ポリ管用)

SLHPFS



ハイパワージョイント(鋼管・塩ビ管用)

KHPFS



単位: mm

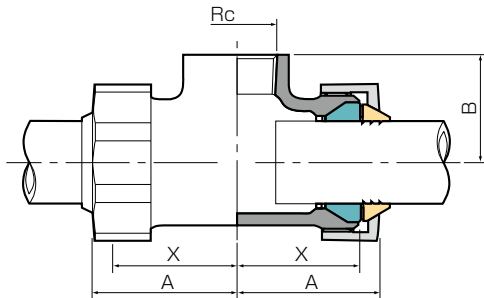
呼び (A)	管用ねじ Rc	端面～端面間寸法				呼び (A)	管用ねじ Rc	端面～端面間寸法			
		X	A		X			A			
			ハイパワーロック	ハイパワージョイント				ハイパワーロック	ハイパワージョイント		
15	1/2	58	66.5	64	32	1 1/4	65	75.5	73		
20	3/4	60	68.5	66	40	1 1/2	70	80.5	78		
25	1	65	75.5	73	50	2	70	80.5	78.5		

ナット寸法はソケットと共通です。
※記載の寸法(X, A)は参考寸法です。

めねじチー

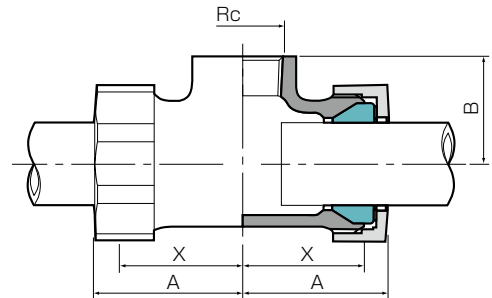
ハイパワーロック (鋼管・塩ビ管・ポリ管用)

SLHPFT



ハイパワージョイント (鋼管・塩ビ管用)

KHPFT



単位：mm

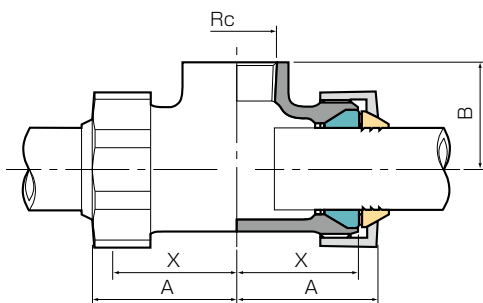
呼び (A)	管用ねじ Rc	端面～中心間寸法			
		B	X	A	
				ハイパワーロック	ハイパワージョイント
15	1/2	30	40	48.5	46
20	3/4	35	40	48.5	46
25	1	40	45	55.5	53
32	1 1/4	45	50	60.5	58
40	1 1/2	50	55	65.5	63
50	2	60	60	70.5	68.5
65	2 1/2	70	80	92.5	89.5
80	3	80	85	97.5	94.5

ナット寸法はソケットと共通です。 呼び (A) 65と80は、鋼管用のみです。
※記載の寸法 (B、X、A) は参考寸法です。

径違いめねじチー

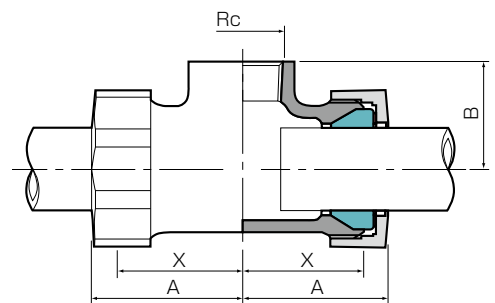
ハイパワーロック (鋼管・塩ビ管・ポリ管用)

SLHPRFT



ハイパワージョイント (鋼管・塩ビ管用)

KHPRFT

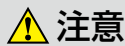


単位：mm

呼び (A)	管用ねじ Rc	端面～中心間寸法			
		B	X	A	
				ハイパワーロック	ハイパワージョイント
20×15	1/2	35	40	48.5	46
25×15	1/2	36	41	51.5	49
25×20	3/4	40	45	55.5	53
32×15	1/2	40	43	53.5	51
32×20	3/4	42	46	56.5	54
32×25	1	45	50	60.5	58
40×15	1/2	44	46	56.5	54
40×20	3/4	46	49	59.5	57
40×25	1	48	52	62.5	60
40×32	1 1/4	50	55	65.5	63
50×15	1/2	50	48	58.5	56.5
50×20	3/4	52	51	61.5	59.5
50×25	1	54	54	64.5	62.5
50×32	1 1/4	57	58	68.5	66.5
50×40	1 1/2	60	60	70.5	68.5
65×50	2	70	80	92.5	89.5
80×50	2	77	85	97.5	94.5

ナット寸法はソケットと共通です。 呼び (A) 65×50と80×50は、鋼管用のみです。
※記載の寸法 (B、X、A) は参考寸法です。

ハイパワーロック・ハイパワージョイントは構造及び材質上、以下の注意及び禁止事項があります。これらをご理解の上、ご使用ください。



注意

1. 発錆——鋼管を接続した場合、管端面及び管外面が錆びます。
給水配管の場合、防食被覆なしで継手を埋設配管すると、本体及びナットが錆びます。
2. 使用限界温度－60℃以上に過熱されますとパッキンが劣化し、シール性が低下します。
3. 最高使用圧力を超えると、管が抜け出すことがあります。
4. 管種に適合しない部品の組み合わせによる使用は、漏れ、抜け等の異常が発生することがあります。



禁止

1. 凍結禁止——管内で凍結させますと、本体破壊や管が抜けることがあります。
2. 落下禁止——継手を落下させると、部品が変形、破損することがあります。

株式会社プロテリアル <https://www.proterial.com/>

配管機器統括部 <https://www.hyoutan1912.proterial.com/>

本 社	〒135-0061 東京都江東区豊洲五丁目6番36号(豊洲プライムスクエア) 配管機器営業部 ☎(044)385-9381 FAX(03)6837-2966
高 崎 営 業 所	〒370-0045 群馬県高崎市東町134番6号(TG高崎ビル) ☎(027)367-1577 FAX(027)202-0478
北 日 本 支 店	〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央一丁目6番35号(東京建物仙台ビル) ☎(022)267-0216 FAX(022)266-7891
北海道オフィス	〒001-0018 北海道札幌市北区北十八条西五丁目1番12号(北海道機販株式会社内) ☎(011)806-1786 FAX(011)806-1792
中 日 本 支 社	〒450-6036 愛知県名古屋市中村区名駅一丁目1番4号(JRセントラルタワーズ) ☎(044)385-9385 FAX(052)307-4807
西 日 本 支 社	〒530-6112 大阪府大阪市北区中之島三丁目3番23号(中之島ダイビル) ☎(06)7669-3726 FAX(06)7669-3736
中 国 支 店	〒732-0827 広島県広島市南区稲荷町2番16号(広島稲荷町第一生命ビル) ☎(082)535-1708 FAX(082)553-0723
九 州 支 店	〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神二丁目14番13号(天神三井ビル) ☎(092)687-5263 FAX(092)687-5266

- ・本カタログの掲載内容は2023年1月現在のものです。
- ・本カタログに掲載の商品は改良などのために、仕様、外観、使用方法などを予告なく変更することがあります。ご購入・ご使用前に最新のカタログをご確認ください。最新のカタログは、当社又は販売店までお問い合わせください。最新のカタログは、当社ホームページでも閲覧・ダウンロードが可能です。
- ・本カタログに掲載してある商品の色は、印刷の関係上、実際と異なる場合があります。
- ・本カタログの記載内容の無断転載を禁じます。
- ・ご不明な点は、当社までお問い合わせください。
- ・♻️、♻️印ハイパワーロック及び♻️印ハイパワージョイントは株式会社プロテリアルの登録商標です。
- ・誤った使用方法、改造、取扱上の不注意や風水害、地震、雷などの天災及び火災、公害(特殊環境)、塩害、戦争、テロなどの不可抗力、その他当社責任と認められない損害には、当社は一切責任を負いません。

取扱店